

サーモスタットA(-10℃~50℃) 取扱説明書

【サーモスタットAセット内容】

- ・サーモスタットA ~1台
- ・本体取付板 ~1個
- ・取扱説明書 ~1部
- ・ネジ(M4x6) ~2本

【仕様】

- 温度設定範囲 : -10℃~50℃
- 設定温度誤差 : ±2℃(@20℃)
- 入切温度差(固定): 2.5±1.5℃
- 保存温度 : -20℃~70℃
- 感温筒までの長さ : 2m(キャピラリーチューブ長さ)
- * 上記設定温度誤差は周囲温度20℃での性能であり、周囲温度が設定可能温度上下限付近では±5℃になることもあります。

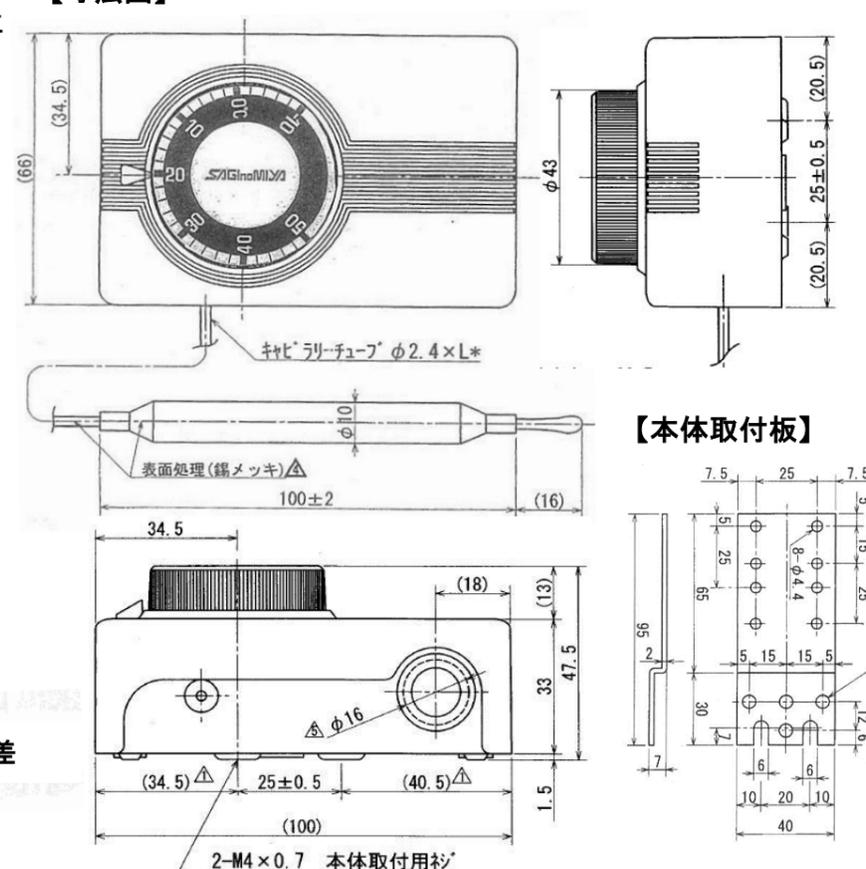


【サーモスタットの設定】

温度設定目盛を回して温度設定矢印に設定したい温度を合わせてください。(下の写真は20℃設定時)



【寸法図】



【本体取付板】

【注意事項】

安全上の注意

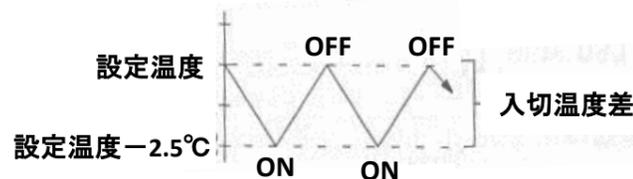
- ・本製品の取り付けには、次のような使用環境を避けてください。故障の原因になります。
 - ・特殊薬品や腐食性ガスのあるところ。
 - ・本体が70℃以上の高温にさらされるところ。
 - ・水滴の掛かるところ、湿度85%RH以上のところ、結露のおそれがあるところ。
 - ・衝撃、振動のあるところ。
 - ・粉じんの多いところ。

使用上の注意

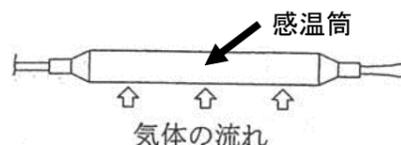
- 〈操作〉 ・温度設定目盛に無理な力を加えないでください。故障の原因になります。
- 〈お手入れ〉 ・ケースが汚れたときは、中性洗剤を含ませた布を固く絞り拭いてください。次のものは表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。
 - ※シンナー、ベンジンなどの有機溶剤。
 - ※強酸、強アルカリ性のもの。

【動作説明】

上図のサーモスタットの設定に従い、温度を設定してください。下図のようにヒーターをON/OFF制御します。



【感温筒の設置位置】

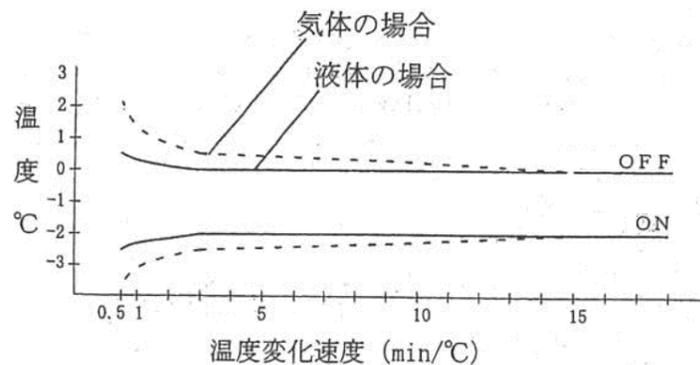


【設置方法】

- ・ヒーター本体にサーモスタットAを接続するときには必ずヒーター本体の電源プラグを抜いてください。火傷・感電・故障の原因になります。
- ・サーモスタットの感温筒は右図のように、通風の良い所で、気体の流れに直角に取り付けてください。
- ・感温筒の設置位置は床からの高さ約1.5mのところを一般に推奨されます。屋内の標準的な温度を検出できる位置を選んでください。
- ・直射日光のあたる場所、温風の直接あたる場所、空気の吸出口付近等には取り付けないようにしてください。

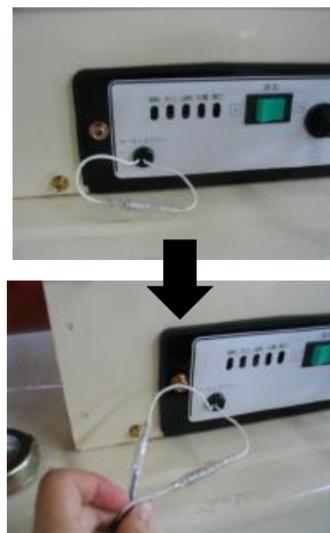
【追従特性】

温度変化速度が速くなると、気体の場合には下図のように動作値が変化するため、温度変化速度を確認の上、設定を行ってください。温度変化速度は液体の場合1℃あたり3分以上、気体の場合1℃あたり15分以上で使用すると良好な制御が可能になります。



【サーモコード】

※H17年からの製品
下図のように取り付けてください。



※H16年までの製品



コネクターが異なるため、取り付けることはできません。

【本体取付板の取付例】

サーモスタット背面に付属のネジ2本で、本体取付板を取り付け、壁等の安定した場所に取り付けてください。

